



## インドの地理的表示： 文化遺産と職人技の保存



2023年7月24日に、インドの首都ニューデリー近郊のノイダで、手工芸品輸出促進協議会がインド政府の支援を受け開催したGIフェア2023に参加してきました。

そこに参加するまで、GI (Geographical Indication) すなわち地理的表示は、重要性が低く取るに足らない程度の知財分野だと私には思っていました。しかし、フェアに参加して間違っていたことに気づきました。私は幸運にも、伝統的“知”が集約され色彩豊かなこのイベントを訪れることで、インドの美術品や工芸品の万華鏡のような光景を体験できただけでなく、インド各地の職人たちと個人的に交流する機会も得ました。

その経験を踏まえ、ここでインドの地理的表示をテーマに執筆させていただくことにします。

インドという国は美術と工芸の活気に満ち

たタペストリーのようなものであり、何世紀にもわたる多様で複雑な芸術の伝統をもっています。この国のユニークなアイデンティティは、国内のさまざまな文化、言語、宗教、芸術形式、そして多様な人々の共存により、地理的および気候的多様性を超え紡がれてきました。この文化および芸術的遺産は、インドの人々の無限の創造性をもたらしたものです。多様性に富んだインドは、地域ごとの珍味、工芸品、ファッションなど、多様なライフスタイルによる多様な品物の集積地として着目されています。





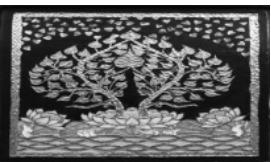

インドでは、豊かな遺産を保存し、民族産品を保護するために、知的財産保護の強化、特に地理的表示保護の強化が進められてきています。地理的表示は本質的に、特定の地理的起源を持ち、その原産地に関連する品質、評判および特性を備えた製品を保護することを目的とした知的財産権の一種です。インドでは、地理的表示登録を示すGI タグが1999年の商品の地理的表示（登録および保護）法によって認められています。



地理的表示は、製品の特定の品質、評判、または特性が地理的起源にまで遡ることができ、特定の場所が製品の原産地であることを識別する機能を有します。これらの表示は、伝統的な知識を保存し、地方経済を活性化し、インドの特定地域の生産者の利益を保護

する上で重要な役割を果たします。地理的表示はインドの知的財産権の枠組みの重要な要素なのです。

インドは、ダージリンティー、バスマティライス、テイルパティ・ラドゥ、カシミール・パシュミナ、カンチプラム・シルクサリーなどの世界的に有名な品目を含む、500以上の著名な地理的産品を誇っています。これらの製品は、その独特の品質をもたらす特定地域との関連性で高く評価されています。

インドの地理的表示保護製品の一部を紹介します。

1		マドゥバニ 絵画 (GI)：ビハール州の伝統的な芸術形式で、自然、神話、日常生活の複雑かつ色彩豊かな描写で知られています。
2		パシュミナ・ショール (GI)：暖かさ、柔らかさ、絶妙な職人技で知られるラダックのチャンタンギ山羊の上質なウールから作られています。
3		カンチープラム・シルクサリー (GI)：タミルナドゥ州カンチープラム発祥の複雑な模様と高品質のシルクです。
4		コルハープリ・チャップル (GI)：マハラシュトラ州コルハープルで作られた手作り革製サンダル。耐久性と独特のデザインで有名です。
5		タンジャヴル 絵画 (GI)：タミル・ナドゥ州タンジャヴルの古典的な南インド絵画。金箔と鮮やかな色彩が特徴です。
6		ジャイプールのブルーポッターリー (GI)：独特の釉薬と手描きの技術を駆使して作られた、ラジャスタン州ジャイプールの特徴的な陶器。

7		ケサール (GI)：ジャンムー・カシミール州のカレワ (高地)で栽培および収穫されるサフラン。地理的表示登録 GI タグが付いています。
8		ラスグラ (GI)：GI 登録局は2017年、西ベンガル州の地元ラスグラに GI ステータスを付与。その後、オリッサ州にも地元ラスグラにGIステータスを付与。

これらは、これまでに地理的表示登録の地位を得た多くのインドの伝統的な美術品、工芸品、農産物、料理のほんの一例にすぎません。生産者に対する適切な知財教育と政府の取り組みにより、インドの地理的表示タグの数をまだまだ増やすことが可能です。

地理的表示登録により、顧客にとって最高の品質、真正性、トレーサビリティが確保され、選択肢が広がり、正しい情報に基づいた購入が促進されます。また、強力な GI 制度から派生した GI ツーリズムは、追加の収入源となる可能性があります。

信頼性と持続可能性が重視される現代の世界において、地理的表示の将来は有望です。これらは誠実さと地域の誇りの灯台となり、複雑な世界貿易情勢において生産者と消費者の両方に楽しい旅を提供します。

### 著者紹介



モウミタ・ロイ  
(Moumita ROY)

GLOBAL IP India所属 インド弁護士 (インド弁護士会登録)。インド知的財産権弁護士。知財戦略、知財ポートフォリオ管理、交渉・権利移転、紛争解決、知財取引、契約・譲渡等に関して10年以上の経験を有する。GLOBAL IP India事務所にて、多国籍企業のインドにおける商標、意匠等の権利化及び権利行使、法律や著作権に関する広範な知的財産案件をサポート。